

# 令和6年度 事業報告書

自 令和6. 4. 1  
至 令和7. 3. 31

## I. 総会、理事会等の開催

### 1. 総 会

開催年月日	開催場所	内 容
6. 5. 30	埼玉県県民健康センター 1階 大会議室 AB (さいたま市)	◆議 事 1 令和5年度事業報告及び収支決算 2 公益社団法人埼玉県弘済会役員の選任  ◆報告事項 1 令和6年度事業計画及び収支予算 2 弘済会への加入状況 3 年金特別会計の令和5年度決算及び互助年金の加入状況 4 互助年金事業の終了

### 2. 理事会

開催年月日	開催場所	内 容
6. 5. 7	県民健康センター 1階 大会議室 C	1 通常総会の招集決定 2 令和5年度事業報告及び収支決算 3 役員の選任
6. 5. 30	県民健康センター 中会議室	1 会長、副会長、常務理事の選定
6. 12. 24	県民健康センター 1階 大会議室 C	1 令和7年度宅地建物取引士資格試験への関与方針 2 令和7年度予算編成方針
7. 3. 24	県民健康センター 1階 大会議室 C	1 令和6年度収支補正予算 2 令和7年度宅地建物取引士資格試験への協力 3 令和7年度事業計画 4 令和7年度収支予算

### 3. 三役等連絡会議

開催年月日	開催場所	内容
6. 4. 28	建設会館2階 会議室	理事会及び総会提出議案
6. 12. 16	建設会館2階 会議室	理事会提出議案
7. 3. 17	建設会館2階 会議室	理事会提出議案

## II 公益事業

### 1 地域社会活動事業

各支部において、河川の美化活動、道路の美化活動、公園の美化活動、城山地区等での森林整備、遊休農地を活用したニンニクづくり、「ホテルの里」の環境美化活動、県営公園花壇の植栽管理活動、特別養護老人施設での包布交換活動などのボランティア活動や公開講座の開催等の事業を実施した。

### 2 宅地建物取引士資格試験受託事業

本会の宅地建物取引士資格試験業務は、昭和63年度に（一財）不動産適正取引推進機構から委託を受けて開始され、37年間に渡り埼玉県内の試験実施を担ってきた。埼玉県決定により令和7年度から埼玉県宅地建物取引業協会にその業務を引き継ぐことになったが、その最終年度である令和6年度も大きなトラブル無く試験を適切に実施し、年度末をもってその業務を終了した。

#### (1) 事務主任会議の開催

6月	14日	試験会場・試験事務の実施体制について
8月	28日	試験人員配置等について
12月	24日	試験の実施結果について

#### (2) 試験案内書の配布

7月1日から7月16日まで、埼玉県庁・県土整備事務所・建築安全センター・埼玉県東京事務所・くまざわ書店・須原屋等の主要書店、宅建関係2団体の本部・支部等123か所で約26,000部を配布した。

#### (3) 受験申込の受付

ア 受付期間	郵送受付	7月1日～7月16日
	インターネット受付	7月1日～7月31日

#### イ 受付事務

事務局職員が埼玉県宅地建物取引業協会職員の協力を受けて対応した。

ウ 受験申込者数	インターネット受付	18,400人
	郵送受付	2,204人
	合計	20,604人
		(令和5年度 19,749人)

#### (4) 試験の実施及び結果

##### ア 試験監督員説明会

9月 25日	ソニックシティ	参加者	202人
9月 26日	ウェスタ川越	参加者	63人
9月 27日	熊谷市文化創造館	参加者	100人
9月 28日	県民健康センター	参加者	131人
10月 1日	レイボックホール	参加者	55人

イ 試験実施日 10月20日(日)

ウ 試験会場 15会場

栄東高等学校、浦和麗明高等学校、JA 共済埼玉ビル、芝浦工業大学、聖学院大学、栄北高等学校、埼玉自動車大学校、県民活動総合センター、東京国際大学第1キャンパス、秋草学園短期大学、狭山ヶ丘高等学校、東京電機大学鳩山キャンパス、獨協大学、埼玉県立大学、西武文理大学

エ 試験事務従事者数 1,414人

オ 受験者数 16,559人 (受験率 80.4%)

カ 合格者数 3,065人 (合格率 18.5%)

### 3 社会奉仕活動への参加

10月1日から行われた赤い羽根共同募金に、県内10駅頭で74人の会員が参加して募金活動を行った。

## III 福利厚生事業

### 1 広報・情報提供事業

#### (1) 機関誌の発行

「弘済会だより第45号」を発行した。(令和7年1月)

県庁内の各課に配付すると共に、県職員ポータルサイトに掲載して県庁全職員が閲覧可能な状況を作った。(編集委員会議 R6 8/7、12/2)

#### (2) 退職予定者への情報提供

「県職員ポータルサイト」に弘済会活動情報や「弘済会だより第45号)」へのリンクを掲載するなど、退職予定者に対する情報提供を行った。

## 2 生活支援事業

### (1) 互助年金事業

令和6年11月25日をもって互助年金事業を終了した。

### (2) 一般相談事業

年金・相続等の相談件数は19件であった。

### (3) デパート等の割引利用の契約を更新した。

## 3 生涯学習の支援事業

音楽鑑賞や古典芸能鑑賞、地域の歴史を学ぶ講演会、野菜栽培講習会、そば打ち教室、歌声講座や施設見学会など生涯学習事業を実施した。

## 4 会員間相互の交流事業

### (1) 第24回埼玉県弘済会会員文化創作展の開催

書、絵画、写真、工芸、手芸、文芸、華道などの幅広い分野の作品が数多く出品された。

会 期 令和7年2月20日（木）～26日（水）

会 場 埼玉会館 地下2階 第一展示室

出品参加者 34人（出展数：76点）

参 観 者 数 延べ429人

### (2) 趣味同好会事業等

会員の親睦を図るため、ゴルフ、グラウンド・ゴルフ、旅行を各支部で実施した。

### (3) 第14回会員間交流地域巡り事業(令和7年2月26日)

北埼玉地域の魅力再発見と題して、21人の参加により忍城趾、行田市郷土博物館ほか各施設を巡った。

## 5 その他の事業

### (1) 慶祝記念品の贈呈

白寿（4人）、米寿（25人）及び喜寿（47人）を迎えられた会員に慶祝記念品を贈呈した。

### (2) 地域支援事業（地域ボランティア事業）への寄附

地域ボランティア事業の拡充を図るため会員に協力をお願いし、宅建試験事務主任など39人から820千円が寄せられた。